



茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2013年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 51 番)

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。

そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

ピリピ人への手紙 4章 6, 7 節

2013年は3月31日がイースターでした。教会学校では毎年、朝8時半からイースター礼拝と朝食会を行っています。イースターエッグを探して、ウサギ・パンとコーンスープにイチゴなどの朝食を参加者全員で頂きます。今回は当日の様子を小学・高学年担当の安田雄子姉がレポートいたします。

Happy Easter!

2013年CS イースターレポート

安田雄子 記

子どもたちを迎えたイースター



3月30日(土)10時から、翌日のイースターの準備のため、子どもたち9人とCS教師たちが集まりました。2時間近く、子どもたちはたくさん働きをしてくれました。たまご型に切った色画用紙に、それぞれが個性的なペイントをしたり、シールをはったりしました。前の週(24日)の分級で紙粘土の卵にアクリル絵の具で模様を描いた時も、とても楽しそうでしたが、今日は一段と皆、張り切っています。

礼拝堂では何人かのCS教師が、紙で折った百合の花を壁に貼っています。朝早く、牧師夫人の麗子先生

3月30日(土)10時から、翌日のイースターの準備のため、子どもたち9人とCS教師たちが集まりました。2時間近く、子どもたちはたくさん働きをしてくれました。たまご型に切った色画用紙に、それぞれ





は 150 個のたまごを大きな鍋でゆでたまごにしてくださいました。そのゆでたまごにシールをかぶせて、お玉に乗せて熱湯の中につけるとシールがくっついて、おしゃれなたまごになってでき上がりです!! ただ、この時は熱湯に注意するように、教師たちの声が飛び交い、子どもたちも真剣でした。綺麗になったたまごを、お花紙でラッピングしたり、シールを貼ったり、籠に一杯になりました。”何かよいことが起きる”前の”シーン”として重たいような特別な空気を準備している時、毎年感じています。

さて、31日(日)イースターの朝を迎えました。8時頃から子どもたちが集まり始めました。それより早くに近所のケーキ屋さんへ、うさぎパンを届けてくれました。皆が早く集ってくれた嬉しさに(?) CSの校長先生が「さあー、みんなでイースターの讃美をしよう!」と次々とイースターを祝う讃美歌を大きな声で気持ちよく讃美しました。これでかなりお腹が空いてきました。

8時30分、礼拝が始まります。当日担当のCS教師・飯田姉からお話を聞きました。空っぽのお墓・・・弟子たちの前に現れたイエス様・・・「信じない者にならないで信じる者になりなさい」とイエス様から言われたトマスのこ





とを聖書から学びました。それから紙芝居も見ました。礼拝が終わると、誰かが「お腹すいた～」とつぶやいて、楽しみなたまご探しをして朝食会が始まります。CS教師・弓桁姉の食前のお祈りで、温かいスープ、パン、ウイナ、イチゴ、ゆでたまごを皆で美味しく頂きました。ゆっくり朝食をした後、2012年度の年間表彰式もありました。毎年一人ひとりに、その人だけに向けたコメントの書かれているオリジナル表彰状が幼稚科から成人科まで、それぞれに渡されます。この日の出席は子ども 17 人、大人 19 人でした。今年も感謝にあふれるイースターでした。

CS 3月のこどもさんびか

♪「めざめよ、うたえよ、こえをあげよ。主は復活された、よろこびいわえ友なくすてられ、死なれた主は、いま、復活されて、世を支配する。」

信じない者にならないで、信じる者になりなさい。

ヨハネ 20:27



編集後記 春休みの日曜日、大変にぎやかに行われた恒例のイースター朝食会のレポートです。掲載写真は教会月報担当の落合兄が撮影してくれました。今年のイースターは3月31日となり、当日は今期の最終礼拝と重なり、教会学校の年間表彰式も行われました。前週の3月24日はCS教師の任職式でした。おまけ画像を掲載します。今年度も5月にはビーチ・プレイデイがあります。8月には楽しい夏期学校も予定されています。幼稚科から成人科まで、毎週日曜日の9時から皆さまの参加をお待ちしております（森本）。 (April. 12th. 2013 Updated)



